

露出型柱脚工法「ベースパック」の刷新について

弊社は、2025 年 9 月露出型柱脚工法『ベースパック』における角形鋼管用製品のラインアップを刷新いたします。

ベースパックは、「高い固定度を有する露出形式の柱脚工法」として 1986 年の発売以来、保有耐力接合を中心とした製品ラインナップで「柱脚被害 0」の実績を継続し、高い耐震性能が多くのご支持をいただいております。

弊社は、ベースパックのさらなる市場ニーズへの対応を目指して適用範囲の拡大および、柱脚性能の向上を図る開発を行ってまいりましたが、この度、角形鋼管用の新仕様 9 月 25 日に販売開始、12 月 1 日に出荷を開始いたします。

刷新した新仕様は、以下に示す特長を有しており、より幅広い設計、建物に対応することが可能となります。

【特長】

① 保有耐力接合

これまで同様、保有耐力接合※を満足しています。※軸力 0 において

② 回転剛性値の上昇

大口径柱（□600 以上）を中心に一部仕様において、回転剛性値を向上させました。

③ 適用柱材の拡充

適用柱サイズを□800 まで、最大柱板厚を 40 mm まで拡大し、適用柱材に F 値 385N/mm² を追加しました。

④ アンカーボルト保持方法及び配置の見直し

アンカーボルトを支えるフレームの形状を見直すことで、施工性、基礎配筋との取り合いを向上し、ベースプレートの中央部にアンカーボルトを配置しない設計により、角形鋼管全仕様で柱心位置へのブレース接合が可能になりました。

弊社は、本製品の開発にあたり、旭化成建材株式会社と共同で、一般財団法人日本建築センターの一般評定（BCJ 評定-ST0335-01）を取得しています。露出型柱脚工法製品として保有耐力接合タイプの「ベースパック」、柱脚ヒンジタイプの「セレクトベース」を販売していますが、今後も市場ニーズに応じた製品開発を推進し、安全性・経済性に優れた露出型柱脚工法を提供してまいります。

URL : <https://www.b-pack.net/>

【お問合せ】 ベースパック事業部 TEL 03-3624-5336

以上